

KAGU TIMES

家具タイムズ

2017年7月号

昭和27年3月20日創刊

平成29年7月25日発行



2017

No.784

JULY

大阪府家具連合会

Cassina、Ora Itoによる Ico Parisiのオマージュ

Ora Itoによる木製フレームのチェアです。Cassinaのアーカイヴを参考し、1950年代に Ico Parisi がデザインした814チェアへのオマージュとして、名前も「ICO」と名付けられました。すべて無垢材を使用しているフレームにはCassinaの卓越した木工技術が遺憾なく発揮されており、クラフトマンシップと最新のテクノロジーが合わさって生まれ出されました。



ICO by Ora Ito

ナチュラルな美しさが魅力 Tripp Trapp新色登場

インテリアやデザインに天然素材や植物のカラーなど、自然の要素を取り入れる人が増えています。雪の積もった山、深い青色のフィヨルド、苔むした樹木のしげる森、花々が咲き乱れる草原。どれも私たちの感覚をとぎすまし、想像力をかきたててくれます。Tripp Trapp 新色はヘザーピンク、フォレストグリーン、モスグリーンの3色。クッション4種も登場。



Tripp Trapp by Peter Opsvik

新たに追加ラケット テーブルにオットマン

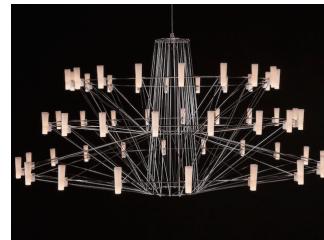
天童木工ではテニスラケットと同じ加工のラケットチェアにテーブルが加わりました。きめ細やかな木目のホワイトビーチと、ぬくもりある個性的な表情のスギ圧密材。ラケットチェアのなめらかな曲線とすり脚構造のベースを取り入れた、軽やかで安定感のあるデザインです。小林幹也がデザインのDANシリーズにもオットマンが加わりました。



Racket Chair & Table by Hisakazu Shimizu

moooiに唯一採用された 日本人デザイナー三宅有洋

魔法のように踊り出しそうな佇まい「コッペリア」はからくり人形を題材にしたバレエ作品を指します。キャンドルを模したLEDの上品な輝きは、繊細なワイヤーで繋がり、今にも宙を優雅に踊り出しそうな雰囲気を醸し出しています。デザインは、フィンランドのヘルシンキを拠点とするmoooi初の空間・プロダクト日本人デザイナー、三宅有洋氏。



Coppelia by Akihiro Miyake

マルニコレクション 2017新作はテーブル

ジャスパー・モリソン氏デザインによるT&Oには天板が無垢材または突板仕様のラウンド/ダイニングテーブル、そして新素材としてッシュ材が加わります。深澤直人氏によるHIROSHIMAスタッキングチェアには張座のタイプ、そしてスタッキングチェアとスツールの脚にはブラッシュ仕上げとブラック粉体塗装が加わります。



T&O by Jasper Morrison

旭川の展示会も好評 新作KAMUY2シーター

CONDE HOUSEでは深澤直人氏デザインのKAMUYに2シーターが登場。特長である普遍的なデザイン性と幅1450mmのサイズ感は、リビングや書斎、寝室はもちろん、一息つきたいキッチン横など、場所や用途を問わず暮らしの様々なシーンにつけ込みます。またロビーやエントランスなど公共空間にも一役。お気に入りの居場所をつくる多彩な魅力。



KAMUY 2 seater by Naoto Fukasawa

IDEÉグランフロント大阪 ショップが100坪に拡大

「クラフトマンシップに支えられた上質な家具」「自分らしさ」「遊び心」このキーワードを大切に、家具、照明、インテリアファブリック、雑貨、そしてアートなどを展開しています。家具のコーディネートのご相談をはじめ、暮らしの空間にまつわる要素について、お客さまご自身がゆったりとアイデアを重ねられるようサポート役を担う場所です。



IDEÉ SHOP Umeda by IDEÉ

Molteni&C大阪御堂筋の旗艦店オープン

東京南青山に続き Molteni&C の旗艦店が大阪御堂筋にオープン。建築家 Vincent Van Duyzen のデザインで自邸のようなプライベートな空間を再現しています。自然な素材で暖かな灰色の発光する感触と繊細なトーンに魅了されます。Molteni&Cの収納家具 Dadaのシステムキッチンが展開。御堂筋を見下ろせるテラスも好評。



Molteni&C Osaka by Vincent Van Duyzen

